

AI搭載ロボアドバイザー THEO [テオ] のお金のデザイン

お金のデザイン、シルバーレイクグループと ジョイントベンチャー設立で合意

最先端のフィンテックサービスを、日本からアジアへ

独自のアルゴリズムに基づき、一人ひとりに最適な資産運用サービスを低コストで提供する株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下「お金のデザイン」）は、シルバーレイク・デジタル（SILVERLAKE DIGITAL INX SDN. BHD.）（本社：マレーシア クアラルンプール、代表取締役社長：Ronnie Tan（ロニー・タン））とジョイントベンチャー設立で合意に至りました。

お金のデザインとシルバーレイク・デジタルは、アジアを中心とした金融機関向けシステム業界のリーディングカンパニーであるシルバーレイクグループの本拠地マレーシアでジョイントベンチャーを設立し、両社の強みを活かし革新的なFintechサービスの提供を目指します。お金のデザインのFintechビジネスにおける知識・経験と、シルバーレイクグループの高度なテクノロジーというそれぞれの強みを活かし、強力なシナジーを生み出していきます。

お金のデザインは2018年6月に、経済産業省が中心となって運営する“世界で戦い、勝てるスタートアップを創出するためのプログラム”『J-Startup企業』として、認定されました。今回のマレーシアでのジョイントベンチャー設立は、お金のデザインにとってグローバル進出の第一歩となります。

この度のジョイントベンチャー設立をきっかけに、「人とお金の新しい関係を創る」というお金のデザインが掲げるミッションの実現を目指し、便利で新しい形の金融サービスをグローバルに提供してまいります。



左：シルバーレイク・デジタル 取締役社長 ロニー・タン氏 右：お金のデザイン取締役会長 谷家衛
2018年7月マレーシア シルバーレイクグループ本社にて

■ シルバーレイクグループについて



シルバーレイクグループは1989年の創立以来、アジア地域において銀行基幹システムを中心としたソフトウェアパッケージの開発、提供を行っています。現在では東南アジアのTOP20銀行のうち40%以上で、シルバーレイクグループの銀行システムソリューションが採用されています。また、ASEANの5大地域金融機関のうち3社の中核システムプラットフォームを担う、パートナー企業になっています。

現在ではASEAN、中国、オーストラリア、ニュージーランド、EMEA（ヨーロッパ、中東、アフリカ）、南アジアで300以上の顧客向けに基幹システムを提供し、世界中で高い評価を得ています。

～受賞歴～

IBM Partner Excellence Award (2012), IBM ASEAN Golden Circle Award (2012), Forbes' Best Under A Billion – Best of the Best (2013), The Asian Banker Vendor Satisfaction Survey Gold Award (2014), Forbes' Best Under A Billion (2015).

《コーポレートサイト》

シルバーレイクグループ : <http://www.silverlakegroup.com/>

■J-Startupとは



経済産業省が政府関係機関と共同で運営する、世界で戦い、勝てるスタートアップを創出するためのプログラムです。有識者により選定した成長スタートアップ企業「J-Startup企業」を、大企業やベンチャーキャピタルなどとともに、海外展開も含め集中的にサポートします。2018年6月に株式会社メルカリ、株式会社ビズリーチ、株式会社マネーフォワードなど92社が認定されました。

J-Startup事務局サイト：<https://www.j-startup.go.jp/>

■THEOについて

THEO のコンセプトは、「投資は、ロボが。人生は、あなたが。」

毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情報から、ロボアドバイザーが、ひとりひとりに最適な、最大約30種類のETFからなるポートフォリオを提案します。1万円からスマホだけで手続きが完了し、運用報酬も1%（年率・税抜き）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代・30代を中心に、運用者は4万8千人を突破しました。（2018年7月31日現在）



■ THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。

生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな思いからTHEOと名付けられました。

■ 株式会社お金のデザインについて

名称 株式会社お金のデザイン (Money Design Co.,Ltd)

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号

確定拠出年金運営管理機関 登録番号775

加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会

所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階

代表者 代表取締役社長 中村 仁

事業内容 投資運用業、投資助言・代理業 / 第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業

URL <https://www.money-design.com/>

設立年月日 2013年8月1日

資本金 / 資本準備金 3,240,221,662円/8,183,718,239円 (2018年6月29日現在)

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

「お金のデザイン」広報事務局（株式会社 ユース・プランニング・センター）

担当：高橋、久保田

E-mail : a-takahashi@ypcpr.com

<※お金のデザインに関するお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井、高原

Email : press@money-design.com

<手数料等諸費用及びリスクについて>

ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスTHEOは、投資一任契約により提供されます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08%（税込・年率）を乗じた金額となります。組入ETFの海外における売買手数料及び為替手数料ならびに取引所手数料等の諸費用につきましては弊社が負担いたします。なお、組入ETFにおいては、運用・管理報酬等、売買手数料等の費用を直接間接に負担していますが、これらの費用の合計額は銘柄、組入高等によって異なりますので、事前に料率または上限額を表示することができません。

投資一任契約では主に外国籍の上場投資信託（ETF）を組み入れますので、組入ETFの価格変動リスク、信用リスク等のほかに為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組み入れたETFの価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。

ご契約にあたっては、契約締結前交付書面、契約約款等をよくお読みください。